



2023年5月26日

各位

会社名 ロックペイント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 内海 東吾  
(コード番号 4621 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役(経理担当) 高山 朗  
(TEL 06-6473-1551)

### 上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2023年3月末(以下「基準日」といいます。)時点において、スタンダード市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記の通り、上場維持基準の適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### ○当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下の通りとなっており、流通株式比率については基準に適合しておりません。当社は、2025年3月末までに上場維持基準に適合するために、以下の通り各種取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の状況 (基準日時点)	982人	36,169単位	25億円	16.4%
上場維持基準	400人	2,000単位	10.0億円	25.0%
計画書に記載の項目	-	-	-	○
計画期間	-	-	-	2025年3月末

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### ○上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針

当社は、スタンダード市場における上場維持は、当社が投資対象として十分な株式の流動性とガバナンス水準を備えた会社であることを示すために重要であると認識しており、上場維持基準の適合に向け、より多くの投資家から投資対象となるように、当社株式の流動性を改善し、中長期的な企業価値の向上を図ることを基本方針としております。

#### ○課題及び取組内容

当社は、スタンダード市場の基準を充たさない流通株式比率については、流通株式数の増加と企業・株式の魅力の向上が課題と捉えております。

当社は、流通株式数を増やすために以下の取組を検討してまいります。

先ずは、環境負荷の少ない商品の開発・製造・販売等のサステナブル経営の更なる推進や、成長する海外事業への展開等の施策を確実に実行していくことで企業価値を向上させ、業績・株価の上昇を図ります。これらの施策を実現していく中で、株価への影響も十分に配慮し、需給のバランスを保つ環境を確保した上で、適切なタイミングにおいて非流通株式の保有株主との対話を開始します。その他、自己株式の消却等の当社株式の流動性向上施策も併せて検討して参ります。

また、当社は、投資家向けの IR 強化施策や期間業績に応じた利益還元政策を検討していくこと等を通じて、幅広い投資家層に魅力のある会社として認知していただくよう努めます。

なお、以上の施策を実施することで、早期に当社の流通株式比率を 25.0%以上に改善したいと考えておりますが、各施策の実施に際しては、株価への影響にも配慮しながら株主との間で丁寧な対話を行う必要性や準備・効果の発現に一定の時間を要することが見込まれることから、上場維持基準適合は 2025 年 3 月末までに充たすことにしております。各施策に関しては、然るべきタイミングにて検討・実施する想定であり、具体的な取組内容について開示すべき事項が決定した場合は直ちに開示いたします。

以 上